

おち町

No.119

2017 (H29) 2/1
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN



りょうま 谷ノ内ヘリポートに初着陸

消防防災航空隊離着陸訓練11/30(6面参照)

- 2P** 平成28年度一般会計補正予算6億4967万円
ふるさと寄附金7806万円累計1億3106万円
- 7P** 参議院議員選挙の合区の解消を求める意見書など3件可決
- 8P** 一般質問に5人が登壇
光ファイバー、キャンプ場施設整備などを問う



表紙写真にスマホやタブレットをかざすと、高知県消防防災航空隊の谷ノ内ヘリポートでの離着陸訓練の「動画」が見られます。詳しくは、7面をご覧ください。

累計金額1億3106万円

一般会計補正6億4967万円

12月定例会は、9日から13日までの会期で開き、平成28年度一般会計補正予算、条例の制定・一部改正、鎌井田簡易水道施設整備事業の工事請負変更契約の締結、教育委員の任命同意など12件を全会一致で可決・同意しました。

議員提案の「参議院議員選挙の合区の解消を求める意見書」など3件【7面に関連記事】を全会一致で可決し、一般質問【8面から】は5人が光ファイバー・町営住宅滞納状況・キャンプ場施設整備などの町政課題について執行部をただしました。

平成28年度12月補正予算

会計名	補正額	総額	賛否
一般会計	6億4967万円	54億4092万円	賛成全員
下水道特別会計	153万円	2億2330万円	賛成全員
国民健康保険特別会計	7万円	9億4216万円	賛成全員
介護保険特別会計	219万円	10億7513万円	賛成全員

12月3日に行われたイルミネーション点灯式

ふるさと寄附金7806万円

Contents No.119 Feb 2017

- 4 補正予算 町民バス・おち駅駐車場など
- 6 農業委員会が変わります
- 7 参議院議員選挙の合区の解消を
求める意見書など3件を可決
- 5人が一般質問
- 8 光ファイバー・町営住宅滞納状況・
キャンプ場施設整備など
- 13 広域議会 最新の救急車に更新
- 14 全員協議会 創生総合戦略検証・評価
- 15 追跡！あれはどんなちゅうが？
町民バスで一年間議論
- 16 議会ですこんにちは
連載：移住者訪問⑩

**国土調査費の
本年度の事業量は**

小田 国土調査費1億4382万円は大変大きな金額だが、本年度に消化できる事業量と金額はどのくらいか。

全て緑り越し

高橋産業課長 契約をして、全て緑り越しになると思う。

メリットがあるか

齋藤 国の経済対策で早く地域にお金を落とそうとしていると思うが、今回予算を組むメリットがあるのか。

4〜5月分が国費で

高橋産業課長 29年度に予定していた地区を全部網羅できること。

通常交付決定が、6月ごろになるので、4〜5月分については単費で賄っていたが、国費で賄えるメリットがある。



横島北地区での現地立ち会いの様子



佐川町にある既設ハウスの隣接地に新設される

**園芸用ハウスは
新設か建て替えか**

武智 園芸用ハウス整備事業補助金914万9千円は、ミツバ栽培用ハウスと聞いたが、どれくらいの大きさのものか。新設か建て替えか。

鉄骨ハウスを新設

高橋産業課長 事業主体はJACコスモスで、場所は佐川町本郷。面積は1242平方メートルで、構造は耐候性の鉄骨ハウスを新設する。

**町民バスはいつから
運行するのか**

齋藤 町民バス車両購入1台340万円は、10人乗りで岡林ハイヤーが運行すると説明があったが、いつから運行するのか。今まで、地域公共交通の進展状況の説明がないが、同じようなことが黒岩観光でも起こるのか。

29年4月から運行

織田総務課長 12月5日の会議で、市町村有償交通の空白交通を登録することに決定し、黒岩観光と岡林ハイヤーに委託して、29年4月からの運行を目指している。黒岩観光については、29年度に14人乗りバスを購入して、10人以上乗る路線を運行してもらおう。



現在は保健福祉課の公用車が使用されている



おち駅東側の店舗として使用していた建物が取り壊される

おち駅舗装工事の完成時期は

寺村 おち駅駐車場舗装工事317万2千円とあるが、完成時期はいつか。
年度内に済みます

中内企画課長 家屋を所有者に取り壊していただいた後工事に取り掛かり、年度内に確実に済みますようにしたい。

連絡通路の設置は

寺村 現在のままだといったん国道側へ出て歩道を通っておち駅に行くようになる。
連絡通路を設けると非常に利便性が向上すると思うがどう考えているか。

中内企画課長 危険性もあるのですが、隣の土地を通路として利用することができないか、お願いしているかと思う。

ソニア分配金はこれで終わりか

山橋 本町への(株)ソニア残余財産分配金668万1千円はこれで終わりか。
仁淀川町と佐川町の分配金はどうなっているか。

これで配分は終わり

織田総務課長 これでソニアの財産配分は、終わりになる。

佐川町の分配金は36万1千円で、土地が155万5千円、立木が24万円。
仁淀川町の分配金は200万4千円で、土地が83万円、立木が481万円となっている。

補正では珍しいと思うが

小田 弁護士顧問料15万円とある。通常補正で計上するのは珍しいと思うが、何か新たな案件があったのか。

下半期分を補正

織田総務課長 本来当初予算で30万円を計上すべきものだが、当初では予算が組みにくい状況があり、半年分の予算で抑えていたもので、今回は下半期分を補正する。

西庁舎建設の基本構想は

斎藤 西庁舎の建設基本構想業務10万円とあるが、1階に苦勞せずに入居りできる面積の広いフロアを設けるような構想を立てるのか。

1階に会議室を設ける

織田総務課長 今年2月に火災があった土地を購入するよう交渉中で、その土地と西庁舎、自転車小屋、倉庫、商工会、民有地も含めていろいろなパターンの絵を描く。

1階に会議室を設けて会合ができるスペースを確保したいと考えている。

斎藤 後でしまったということがないように、この際、相談できるものならかなり広い範囲を確保して、駐車場やATMなど総合的に使えるようにしてもらいたい。

できてよかったと思われるものに

織田総務課長 いろいろな角度から検討して、できてよかったと思われるものになりたい。



住民が使いやすい施設として検討される役場西側周辺

条例の制定

農地利用最適化推進委員 定数は5人



推進委員は農業委員会総会に出席する

法律の改正により、農業委員会の業務の重点が農地利用の最適化の推進であることが明確化され、農業委員とは別に委員が新設されることにより定数を定める。
委員は農業委員会の委員となる。

《賛成・全員》

条例の一部改正

年額報酬から月額報酬に
農業委員会に農地利用最適化推進委員が新設されることに伴い、新たに制定された農地利用最適化交付事業の対象となるよう年額報酬から月額報酬に改正される。

《賛成・全員》

区分	報酬
会長	月額 22,000円
会長職務代理者	月額 18,000円
委員	月額 16,000円
農地利用最適化推進委員	月額 16,000円

一般職の職員の給与

高知県に準じて、28年12月期の勤勉手当の支給割合を、再任用職員以外の職員は0・1月分、再任用職員は0・05月分を引き上げる。

《賛成・全員》

町長・副町長・教育長及び議会議員の期末手当

高知県に準じて、それぞれの期末手当の支給割合を0・05月分引き上げる。

《賛成・全員》

人事

教育委員の任命(再任)

井上美三氏(越知甲)

《同意・全員》



工事請負変更契約

鎌井田簡易水道施設整備事業

本年度の事業費に不用額が生じないように増額し、高密度ポリエチレン管298・6m(管径50〜75mm)を追加施工する。工期は29年3月24日。

変更後 5939万1360円
(917万1360円の増額)
契約相手 (有)片岡組 片岡大介

《賛成・全員》

今号の表紙



11月30日に消防防災航空隊のヘリ離着陸訓練が行われ、りょうまの到着を心待ちにする谷ノ内地区の住民たち

こんなことが決まったぜよ

意見書

12月定例会に提出された3件を全会一致で可決し、関係機関に提出しました。

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める

提出者 武智 龍議員

町村では議員への立候補者が減少し、無投票当選が増加するなど、住民の関心の低下や地方議会議員のなり手不足が大きな問題になっている。

国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現すること。

《賛成・全員》

提出先 内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、衆参両院議長

保育予算を大幅増額し、安心して保育の実現を求める

提出者 市原静子議員

保育施設等の整備及び運営基準の改善、保育士の処遇改善と配置基準の改善による増員、保護者負担の軽減などを進める必要がある。

子どもの安全の確保と、保育の質・量の拡充のため、保育予算の大幅増額と安定した財源の確保を要望する。

《賛成・全員》

提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣他

参議院議員選挙の合区の解消を求める

提出者 西川 晃議員

1 参議院議員選挙区の合区を速やかに解消すること。

2 単純な人口割のみでの選挙区割りは、さらなる地方と都市部との格差を生む。

地域の特性や面積要件などを踏まえ、合区によらない制度改革を検討すること。

3 国土保全、地方創生や地方の活性化を図るため、各都道府県から選挙毎に最低1人の参議院議員が選ばれるような制度改革を検討すること。

《賛成・全員》

提出先 内閣総理大臣、総務大臣、衆参両院議長

一般質問

ズバリ!! 町政を問う

【8ページから】

西川 晃・8ページ
① 防災訓練
② 農道整備

武智 龍・9ページ
① 光ファイバー
② 高校や大学の活用
③ 観光を産業に発展させる考えは
④ ふるさと納税
⑤ 政務活動費

小田範博・10ページ
① 1区移住・定住用地
② 人事異動は適正か
③ 県道柳瀬越知線改良工事

市原静子・11ページ
① ブックスタート事業
② 町営住宅滞納状況
③ 市町村税徴収実績

山橋正男・12ページ
① キャンプ場施設整備
② 町道鎌井田本線

スマホやタブレットで「動画」を見るには、下記の操作をしてください。動画の見られる期間は、4月30日までとなっています。

操作は簡単
3ステップ!



アプリマーク

- ① 専用アプリをダウンロードしてください。
iphone/ipad は「App Store」
スマホ/タブレットは Google「Playストア」
各サイトで「COCOAR」を検索して、アプリ(パンダマーク1)をダウンロードしてください。
(無料で登録の必要はありません)

iphone/ipad
App Store



スマホ/タブレット
Playストア



- ② アプリを起動し、カメラマークをタップし、写真にかざしてください。
③ ピントが合うと動画の再生が始まります。スマホを横にして動画フレームをクリックするとサイズが大きくなります。



防災訓練

避難訓練は必要では

避難・防災訓練は大変重要

教育長



西川 晃 議員

山中教育長 最近、地震が多発しており、いつ南海地震が起きても不思議でない状況だ。

28年度は、雨天により、ゼロ歳児の健康面、危険

性を考慮して中止したが、当日は小中の防災学習を開催した。

幼稚園は訓練を12回、保育園は14回、小学校は訓練を4回と学習3回、中学校では訓練4回と学習を5回行っている。

避難・防災訓練は、大変重要であり、29年度からは、年1回必ず合同避難訓練を行うよう考えている。

問 本年5月に保幼小中の合同避難訓練が予定されていたが、悪天候のため中止となった。
東日本大震災を含め、最近では熊本、鳥取県と予想もしないような災害が起きている。
子どもたちを守るためにも防災避難訓練が必要と思うが、現状は。



好天に恵まれた27年度の合同避難訓練
(中学生に手を引かれる保育園児)

農道整備

途切れた農道のその後は

29年度に着工見込み

建設課長



着工が待たれる農道女川田中線

問 久万目川沿いの途切れた農道の拡幅はできないかという問いに、補助事業の予算配分がないため町単独事業か作業班出勤も含めて、財政担当課と協議していくとのことであったが、その後は。

前田建設課長 この事業は、国庫補助事業の農業基盤整備計画に載せて行うもので、現在3路線あり、女川田中線の優先順位は3位。

このうち1路線が着工済みで、28年度の補正予算で3千万円の配分があり、2路線が完了する見込みになった。

29年度の要望は女川田中線だけとなり、配分にもよるが29年度から着工できると考えている。

また、財源等、総合的に判断して、工事請負費で発注し速やかに進めていきたい。

光ファイバー

費用の調査結果は

7億円が必要だ 総務課長



武智龍 議員

問 26年12月議会で、光ファイバーは定住には必須条件だと言われたが、その後費用などの調査はしたか。

織田総務課長

業者から、全域の整備費用は約7億円という報告があった。事業費が大きいので手法、エリア、時期などは、政策順位や財政状況を考慮して計画したい。

問 日高村は11億円で実施済みだ。本町の困っている事業所や移住者増などの課題にどう対応するのか。

小田町長 維持管理や3億5千万円となる過疎債の返還なども含めて検討したい。

高校や大学の活用

問 教育行政の中で、もう少し積極的に佐川高校との関わりを持つ考えはないか。

指導面での交流で

山中教育長 佐川高校は、地元の高校としてなくてはならない。

中学校の総合学習は増やすことは困難だが、教科の指導面での交流や教員同士の連携などに取り組みたい。

大学生の地域実習の成果は

問 本町で行われている県立大学の地域実習は、町づくりに生かしているのか。

中内企画課長 今年は県立大1回生14人が商店

街を調査し、商店街のイメージアップや情報発信などに活用できるものがあった。

横島地区では、2回生10人が生活の困り事などの聞き取り調査をした結果、住民が交流の場を求めていることが分かり、地域おこし協力隊員が横島西部公民館で計画している。

また、公民館のトイレ改修の意見もあり、一部を洋便器にしたり入り口にのれんを付けるなど環境整備ができた。

観光を産業に発展させる考えは

問 カヌーやラフティングなどは運営する事業家を育成し、将来は観光産業として発展させてはどうか。

キャンプ場を育成

中内企画課長 30年にオープン予定のキャンプ場を観光産業として育成したい。

横倉山や松山街道のコースを磨き上げ、旅行商品づくりやガイド養成などにも取り組んでいる。

問 企画課は、観光事業の計画から実施まで多くの時間を割かれ、企画力の発揮に支障が出ていると思うが、組織を見直す考えはないか。

小田町長 観光は本来産業課がいいと思っており、移管する考えで検討している。

その他の質問

ふるさと納税

問 ふるさと納税の仕組みを活用して、新しい産業を興す考えはないか。

小田町長 既存の事業所も積極的に品揃えをしており、既に産業になりつつあると実感している。

政務活動費

問 早稲田大学の北川正恭名誉教授は、議員の政務活動費は絶対に必要だと言っているが、町長の見解は。

小田町長 政務活動費は地方自治法で認められているが、交付の対象や額、交付方法などは条例が必要であり、議会でご検討願いたい。



稲村での聞き取り調査



小田 範博 議員

1区移住・定住用地 町営住宅の建築は 分譲と集合住宅検討

町長

問 9月議会の一般質問で、全区画分譲するような答弁があったが、町営住宅の建築はしないのか。

小田町長 9月議会では、移住・定住を進める際に、全部を分譲するのか町で集合住宅を建てるのか、どちらに効果があるのか考えたといった内容であった。
現時点では、分譲と集合住宅を建てる2本立てで考えている。

問 土地の取得費用の総額は。
分譲状況とPR方法は。

中内企画課長 費用は2534万9120円。
分譲はまだしていない。
小田町長 公募の方法で、町広報やSNS等を使って全国に情報を流す。

中内企画課長 土地の所有者から直接町長に一括購入してほしい打診があり、移住・定住策を進めるため検討を重ね購入に至った。

人事異動は適正か

どのような基準で

問 今年、近隣町村で大きな事件があった。一部署に長く置くと業務に弊害が起これると思うが、どのような基準で実施しているか。

國貞副町長 人事異動の基準を明記したものはないが、課長級は3年、その他の職員は5年を基準にして運用している。

小田町長 滞留のない異動を心掛けており、不祥事が起こらないよう留意する。

県道柳瀬越知線改良工事 29年度以降の計画は 1期工区は31年度完成見込み 建設課長



28年度は用地測量や用地買収が行われる

問 28年度の県の予算額と事業内容は。

前田建設課長 予算額は3700万円で、内容は用地測量、物件調査、用地買収、移転補償。

れて、県にお願いした経緯がある。

前田建設課長 23年度から地元説明会を7回程度開催しており、毎年県議会や土木部長に要望活動を行っている。

問 この2年間、目に見えた動きがないと思うが、町はどのようなアプローチをしてきたか。

小田町長 説明会をしたと聞いている。他の県道部分についても折に触

小田町長 ありがたいと思っている。必要性を感じればお願いする。

問 立ち退き対象者の中には、身体的な事情で移転先の住居をバリアフリーにしない家族がある。町も調査して進言すべきでないか。

前田建設課長 アプローチが足りなかったと考えている。

現在は移転補償費の算定が終わっており来年1月から個別に何うと聞いている。

問 29年度以降の計画と2期工区完成予定は。

前田建設課長 23年度から地元説明会を7回程度開催しており、毎年県議会や土木部長に要望活動を行っている。

問 当初に地元説明会をした時に比べ随分遅れているように思う。
必要であれば議員も足並みをそろえ要望活動を行う考えであるが。

2期工区は境界未確定の土地があり着手時期も未定である。

ブックスタート事業

乳児健診でのプレゼントを

3カ月か6カ月児健診での配布検討 教育長

問 子ども読書推進事業の一環として、本町ではブックスタート事業が始まっている。

乳児健診の際に保護者にも絵本を通して、赤ちゃんの言葉と心の成長につなげるため、子育てのアドバイス集やお薦め絵本リストなどプレゼントする考えは。

山中教育長

本の森図書館にあるお薦め絵本のチラシを作り、県のものに合わせてリストを渡している。
子育てに役立つアドバイス集は29年度から実施する。

現在、ブックスタートは1歳6カ月児健診で渡しているが、29年度から3カ月か6カ月児健診で渡せるようにしたい。



市原静子 議員



乳児健診でのブックスタートが検討される

町営住宅滞納状況

滞納の状況は改善できたか

粘り強く交渉し滞納整理に努める

総務課長

織田総務課長 滞納者に再度催告状を送り、納付相談をしている。

個別面談は、現在までに5人実施した。

夜間等訪問は、年末から年度末にかけて実施の予定。連帯保証人への連絡は、滞納者本人と話をしてから行う。

成果は、完済3人、部分納付2人、納付約束1人、分納誓約4人で46万4000円を回収した。

平等性、公平性を保つため、粘り強く交渉し滞納整理に努めていく。

問 担当職員が1人であるが、対応に困ることはないか。

小田町長 実情を検討し、町民に平等、公平性を十分ご理解いただけるよう考えたい。

市町村税徴収実績

本町の徴収状況は

徴収率は上昇

税務課長

問 県内34市町村の中で、本町の徴収状況は。

岡田税務課長

27年度の県市町村税制の状況では順位は20位。徴収率は95・5%で、26年度より0・2%上昇している。

国保税の徴収率は、90・5%で11位。26年度より0・8%上昇している。

28年度の滞納処分状況は、60件で394万8780円となっており、今後とも徴収率の向上に努めていく。

問 「6月の議会だよりで初めて滞納状況を知り、その対応も十分できていない執行部の仕事ぶりは、信頼がなくなつた」と厳しい町民の声があつた。半年たつが長期滞納者の集金方法と接し方、個別面談や夜間徴収の実施、連帯保証人との対応等改善できたのか。



山橋正男 議員

キャンプ場施設整備 [14面に関連記事]

**本町への経済効果は
町内の消費拡大が見込まれる**

町長

小田町長 新規雇用を6人予定しており、約1500万円の経済効果が見込まれる。

仁淀川流域物産加工品の販売による製造業者への収入、キャンプに必要なバーベキュー等の食材や木炭、まき等の購入による観光物産館おち駅など、町内の消費拡大が見込まれる。

滞在型観光の効果として周辺施設や飲食店等への立ち寄り、土産の購入など本町への農業、商業、観光への波及効果は大きいと考える。

問 オープンまで1年3カ月だが、用地交渉は進んでいるのか。

30年4月のオープンを目指す

中内企画課長 日ノ瀬の地権者の大半に使用貸借書と工事施工承諾書もらっている。

宮の前は口頭で承諾もらっており、今後事業

計画を説明し、金額の提示をして話を進めていく。

問 この施設は公設民営か。民営ならば指定管理者を置くのか。

小田町長 公設民営で指定管理者方式である。

全国的なブランド力を持つているアウトドアメーカーのスノーピーク社に依頼したい。

町道鎌井田本線

**最初の計画と違うが
地権者から同意を得られない**

建設課長

問 町道鎌井田本線は最初の計画と違うが、内容の説明を。

前田建設課長 23年12月に区長連名で、明治中学校の進入路を利用するルート案で要望書が提出された。

24年度に概略設計を行い、6案の中から検討の結果、明治中学校の進入路を利用するのがベストであると判断し、世話役さんに地権者の工事施工承諾書を依頼した。

25年度に一部の地権者から同意を得られないことが判明し、ルートの見直しを検討した。

26年度に見直したルートに基づいた地権者の承諾書が提出された。

問 今後の事業計画は。

前田建設課長 委託業務の一部は完了していないが、路線の線形や構造物の詳細な設計が入ったので、概略事業費を算出し地元の説明会を29年1月中に行いたい。

財源の問題もあるので、着手年度は申し上げられないが、速やかに登記事務、用地買収、物件補償へと進めていく。

今後は、境界未確定の問題解決に向けて、関係者のご理解と協力を得られるよう努力していく。



横倉の国道沿いにセンターハウスの整備が計画されている



急勾配での難工事が予想される改良計画の終点付近

広域議会

プクラスの実績があることなどから、実際に業務に従事させることで消防署と航空隊との連携をさらに強化するため、職員を29年度から4年間派遣する。

単年度赤字の見込み

特別養護老人ホームの入所可能な待機者数は37人で、仁淀川町の2施設は定員割れが危惧される。入所率低下が歳入の減額にもつながり、特養会計の単年度収支で赤字が見込まれる非常に厳しい経営状況である。

会計名	補正額	総額
一般会計	247万円	9億9616万円
特別会計	特別養護老人ホーム	9349万円
	養護老人ホーム	2024万円
	障害者支援施設	1億69万円
		13億922万円
		1億3081万円
		2億7310万円

補正予算

《賛成・全員》

専決処分

焼却灰ストックヤード
新築工事

○変更理由

主に埋設物撤去の追加工事による増額。

○変更後の契約金額

7756万2360円
(217万8360円の増額)

○契約相手

(有)大成システム
岡林正明

《承認・全員》

一般質問

片岡智準 議員
(仁淀川町)

法改正後の特養ホームでの対応状況

問 27年に介護保険法が改正され、中重度者に対する機能強化により、介護担当者への負担は加重になっていないか。

従前と変わりない

片岡あがわ荘所長

介護

度別の構成割合は、ほとんど変化はなく、介護担当者の負担も従前と変わらない。

トラブルはないか

問 要介護1、2の人で入所希望者とのトラブルは発生していないか。

また、市町村の適切な関与の下での特例が認められているが、基準を作っているか。

4施設ともない

片岡あがわ荘所長

トラ

ブルは4施設ともない。特例入所要件として、県から4点示されており、この要件を勘案しながら、施設は市町村に意見を求めることになっている。

預貯金のチェックは

問 一定所得等を確認するための預貯金のチェックはしているのか。

チェックは市町村

片岡あがわ荘所長

預貯

金や資産のチェックは市町村がしている。

第4回定例会が、12月1日に開かれ、平成28年度補正予算、条例の一部改正、売買契約の締結など6件を可決し、専決処分1件を承認しました。一般質問には、1人が登壇しました。

組合長報告

最新の救急車に更新

11月7日に、走行安定性、機動性に優れ、最新の高高度救命処置用資機材を備えた救急車の運用を開始した。

県消防航空隊に派遣

管内のへり要請件数は、年間70〜90件で県内トップ

売買契約の締結

高吾北清掃センター指定ごみ袋

○契約方法

指名競争入札

○契約金額

928万8000円

○契約相手

日泉ポリテック株

玉井正仁

《賛成・全員》



焼却場下に建設が進む焼却灰ストックヤード

創生総合戦略検証・評価

～おち家の挑戦～

5つの基本目標チェック

12月9日に、本格的に動き出した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の上半期の進捗状況とキャンプ場等基本計画策定事業について、全員協議会を開き、執行部から報告を受け意見交換を行った。

1 地域資源を生かし雇用を創出

農業では、集落営農組織の育成で1組織、サンショウの作付面積は、目標の48ヘクタールになっている。

林業では、目標値に対しての実績はない。

商業では、空き店舗の活用はゼロだが、西町の旧自転車店を活用した取り組みをする。

体験型観光の推進では、達成率はまだまだ低い状況だが、キャンプ場整備と一緒に目標達成に向けて進めていく。

観光商品開発や人材育成は、地域おこし協力隊が取り組んでいる。

2 新しいおち家の家族をつくる

移住相談件数は33件、移住者数は26人となっている。

3 若い世代・子育て世代の希望をかなえ、住み続けたいまちづくり

結婚から子育て支援の取り組みが遅れている。

4 越知の未来を担う人づくり

越知の教育にスポットを当て、1時間のテレビ番組を放送する。

5 安心して暮らし続けられる地域づくり

集落支援員の導入と集落活動センター3カ所の開設を目標に取り組んでいる。

武智 地域おこし協力隊の土佐まるごとビジネスアカデミー参加は公務か

岡田企画課係長 4年後の定住につながる活動と考え、公務としている。

市原 博物館の入館者数を増やす企画をしては

山中教育長 29年度は開館20周年となる。さらに集まる企画をしたい。

キャンプ場計画の中間報告

横倉の国道沿いに計画している宮の前センターハウスの年間来客者数と物販売り上げの試算の説明を受け協議。

センターハウスの年間来客者数は7万3700人

国道の通行車両などからの来客者数は、4万8800人。

おち駅など周辺施設からの来客者数は、5300人。

コスモスまつりなどイベントからの来客者数は、1万9300人。

カヌーなど体験からの来客者数は、300人で、年間合計が7万3700人となっている。

初年度の営業利益は

988万円の赤字

宮の前・日ノ瀬の宿泊棟とフリーサイトは、年間稼働率が14・1%で、1440万円。

テントなどのレンタル料が、471万6千円。

キャンプ用品などの自主物販が1345万円。

カヌー・ラフト・パーベキューが1232万円。

仁淀川流域の物産販売が5159万円。

売上合計が9647万6千円となっている。

物産原価率を80%とした場合の初年度営業利益は、988万円の赤字となるが、5年後には99万8千円の赤字まで減少する試算となっている。

斎藤 もう一度議員も腹に入るよう、このことに絞った協議会をしてもらいたい。

武智 5年後でも99万8千円の赤字だが、赤字部分を誰がみるのか。

小田町長 改めて議員と協議する場を持ちたい。

手数料など、詳細を分析したいので、少し時間をいただきたい。



全課の課長等の出席の下、全員協議会が開かれた

あれはどうなっちゅうが？

町民バスで一年間議論

斎藤議員 (26年3月) 交通体系をずっと維持するためには、無料はよくないと思う。議会も報告書を出しており、十分検討してもらいたい。

片岡総務課長 報告書は見た。いの町にも行ったが、本町はちよつと違うと感じた。デマンドも含め、これから検討する。

高橋議員 町民バス運行の予算470万8000円だが、いつまで無料でやっていくのか。有料にするめどはあるか。

片岡総務課長 26年度中は無料で行やる。

その後は考えていかななくてはいいけない。

山橋議員 町民バス運行事業で、29人乗りバスを使うのか。

片岡総務課長 患者バスが老朽化しており、県の補助があれば、15人乗りや8人乗りにして、狭い所まで行けるように考えている。

武智議員 (26年9月) 無料運行はいつまで続けるのか。

小田町長 今後は有料化する必要があり、議会終了後に地域公共交通会議の設置準備に入る。

市原議員 (26年12月) 新しく購入するバスは、安心して乗降できるように考えているか。

片岡総務課長 必要装備として補助低床ステップ付きにしており、乗降は比較的楽にできると思う。

岡林議員 (27年3月) 実用に即した輸送サービスを協議する「越知町地域公共交通会議」が行われたが、会議のメンバーは。

片岡総務課長 メンバーは、国や県の関係機関、警察、黒岩観光、町からは、学識経験者、副町長、岡林ハイヤー、関係地区の区長代表、商工会、観光協会の会長、議員2人の計19人である。

処理状況

交通会議を設置

地域の实情に即した輸送サービス実現のため、27年1月に地域公共交通会議設置要綱を制定し、2月26日に、委員19人による1回目の交通会議が開催された。

29年度中に町内全域での運行開始を目指す

28年12月5日、5回目の交通会議で「宮ヶ奈路く越知」、「桐見川く越知」の路線バスは、今後「町民バス」として運行日数を週6日から週3日に減らすことになった。

市町村運営有償運送・交通空白輸送申請(10路線)は、乗車実績に応じて、黒岩観光と岡林ハイヤーに委託する。

運賃は、「近距離100円、中距離300円、遠距離500円」になる予定。

市町村運営有償運送

市町村内で、地域住民に必要な旅客輸送を確保するため、市町村の長が主宰する地域公共交通会議等の合意に基づき運送を行う。

交通空白輸送

過疎地域などの交通空白地帯に、一般乗り合い旅客事業者によつては、地域住民の生活に必要な旅客輸送が困難な場合、市町村自らが当該市町村内の旅客輸送の確保のために必要な運送を行う。



27年3月に購入した町民バス

2017年のスローガンは「勝気」



議会だよりでは、町外からの移住者（1・Uター）の取材記事を連載しております。今回は、高知ファイティングドッグスの球団職員として活躍する木屋さんにお話を伺いました。

生い立ち

生まれは室戸で、土佐高校を経て大阪の大学を卒業後、青年海外協力隊をやっているときに岐阜県出身の奥さんとの出会い、結婚されたそうです。その後、日本のODAから教育分野の仕事で個人で受け、家族とともに中南米で7年間暮らした後、子どもの教育を考え2012年に帰国されました。

入社のかきつけ

FDには、オーナーや社長が高校の同級生だったこともあり就職されたそうです。仕事柄いろいろな人と知り合えるし、家が道に面していて皆さんが子どもに声を掛けてくれるので助かっているとのことでした。

仕事内容は

今は「ホームタウンコーディネーター」として、小学校などの体育や国際理解教育の授業などへの選手の手配の他、町長杯スプリングトーナメントへ県内外からファンを呼んでいます。

おなげなどに出る日程調整、幼稚・保育園児との田植え、練習会場の手配などさまざまな活性化事業に関わる活動も任されています。

スポーツ振興への夢

合宿の受け入れや町内のいろいろなスポーツ施設の活用ができるように、民泊などの宿泊施設の充実を望んでおり、スポーツツーリズムも含めたプランづくりに取り組まれています。

議会を傍聴しませんか

12月定例会の傍聴者は延べ2人でした。次の定例会は3月10日開会の予定です。大勢の傍聴をお待ちしています。

編集後記

昨年を振り返ってみますとリオ五輪・パラリンピックで、日本中が感動の渦に包まれた時期もありましたが、あまりよくないこと、特に自然災害が多かった1年だったように思います。

熊本・鳥取・北関東などで起こった地震や台風も度々襲来し、日本各地に大きな被害をもたらしました。どうか今年は一陽来復の年であってくれることを願わずにはいられません。

本町の抱えたさまざまな課題を解決すべく、今後も人口減少・移住定住・子育て支援・産業振興など執行部に提言・進言を行い、町民の皆様の声を町政に反映させるよう努力してまいります。

《小田》

編集・発行責任者	議長 岡林 学
議会広報常任委員会	委員長 武智 龍
	副委員長 高橋 丈一
	委員 齋藤 政広
	委員 市原 静子
	委員 小田 範博

※分かりやすい紙面に心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。